

中学生海外研修2026

2026.8.10

Vol.2



オーストラリア直送レポート

ドリップストーン校グループ

教育委員会社会教育課 栗栖 / 吉備中学校 平野

ドライバー・ローズベリー校グループ

教育委員会社会教育課 高垣 / 御霊小学校 生駒

いよいよ学校生活がスタート！

ドリップストーン校

8月10日（月）、いよいよドリップストーン校での学校生活が始まりました。

まずは、7・8年生が集まる Welcome Assembly（歓迎集会）に参加しました。ここでは、一人ひとりが英語で自己紹介をしたほか、グループに分かれてソーラン節やけん玉、空手など、日本の文化を紹介しました。

大勢の生徒たちの前で英語を話したり、パフォーマンスを披露したりすることは、かなり緊張したようです。それでも、どの生徒も最後までしっかりとやり切りました。日本を出発してからまだ数日ですが、早くも「自分から一歩踏み出す」という今回の研修の大きな目標に挑戦する姿が見られました。

その後は、ドリップストーン校の新しくなった制服をいただき、さっそく制服に着替えて授業へ。日本とは少し違う学校の雰囲気戸惑いながらも、現地の生徒たちと一緒に授業を受けました。

リセス（休み時間/おやつ休憩）になると、おやつを食べるよりも、現地の生徒たちと話したり、一緒にスポーツをしたりすることに夢中になる生徒たちの姿も。バスケットボールやバレーボールなどを通して、言葉だけではなく、体を動かしながら交流を深めていました。

午後からは2つのグループに分かれ、それぞれ日本語、英語、数学などの授業に参加しました。その他 Design の授業ではジュースの缶のデザインを考えたり、Humanities (Hums) の授業では、お菓子などの食べ物を使って地層を表現したりと、日本の学校とは少し違った授業も体験しました。最後には、作った「地層」をおいしく食べるという楽しい活動もあったようです。

休み時間や授業の合間には、現地の生徒と会話をしたり、一緒にスポーツをしたり、Instagram のアカウントを交換したりするなど、少しずつ交流の輪も広がっています。中には、現地の生徒からポケモンカードをプレゼントしてもらった生徒もいました。

前日の休日について尋ねると、「ホストファミリーとこんなことをした！」「こんなものを食べた！」と、楽しそうに話してくれる生徒たち。みんなそれぞれの家庭で充実した時間を過ごしているようです。

まだ英語で話しかけることに少し遠慮している様子も見られますが、今日一日で、現地の生徒との距離は確実に縮まってきました。これからの学校生活では、間違いを恐れず、ぜひ自分からどんどん話しかけてほしいと思います。

「楽しむ！挑戦する！無理をしない！」

この言葉を胸に、明日からもたくさんの出会いと経験を重ねていってほしいと思います。



ローズベリー・ドライバー校

8月10日（月）、先ずはドライバー校へ登校し学校生活がスタートです。ホストファミリーの家で楽しくすごせたのか、日本を出発前する前よりも、どこことなく緊張がほぐれた感じがした月曜の朝の顔でした。

最初に Welcome Assembly (歓迎集会)。一人、一人が緊張の面持ちで自己紹介を順番に行いました。多少詰まるところもありましたが、練習の甲斐もあり上手に言えたのではないかと思います。

また、自己紹介後の、みんなで考えた「ジャパニーズクイズ大会」の発表は、とてもドライバー校の生徒たちの反応がよく盛り上がりました。

D・S校を訪問する生徒のみなさんは通っている学校が違うので、会う時間も限られた中で、団長、副団長を中心によくまとめてくれたと思います。



そして、授業の方移り、最初はアートの授業でした。

日本でいう「ツチノコ」のような幻の生き物を想像でつくるという作業。試行錯誤しながら完成させていました。

続いて、キッチンの授業、英語の授業、科学の授業というながれでした。

英語の授業では、来日する生徒も混ざりオーストラリアと日本の違いなどを題材にしたクイズ形式の授業で、知識の学びの中にも英語の勉強もできました。キッチンの授業は、生徒はいませんでした。二人の先生がパスタ、サラダ、デザートなどの作り方を教えてくれ、それをランチとしてみんなで食べました。もちろん、先生は英語のみの授業です。

5限目は、科学の授業。ペットボトルに色を塗り、「できるだけ長い時間飛んだ方の優勝」を目指して完成を試みましたが、本日はここで終了！未完成のペットボトルロケットは引き続き、明日の朝から再開です。

一日を通して、積極的に話かけたり、楽しくコミュニケーションをとれるかどうか心配もありましたが、ドライバー校のみなさんも友好的に話しかけてくれ仲良くなっていました。また、授業においても日本の生徒のことを良く考えてくれている授業だと感じました。まだ初日です。大きな変化はないかもしれませんが、研修が終わるころ後悔の無いように取り組んでもらえたらと思います。

